

第73回憲法と平和を考えるつどい

21世紀第三の転換期における国民の選択

総選挙の結果により誕生した安倍新政権。この政権は小泉構造改革の再スタートをねらっています。その前途に待つものは何でしょうか。新政権の前に立ちふさがる憲法の役割、新たなデフレ不況期にさしかかった日本経済の行方等を学び、憲法民主主義に立った国民運動の課題を考えます。

皆さん、お誘い合わせのうえ、ふるってご参加ください。

とき：2013年2月11日(月) 10時00分～12時30分

講演 10時～11時30分、質疑・意見交換 11時30分～12時30分

ところ：宮崎市体育館大会議室(中央公民館とない)

会場の暖房機が故障中です。防寒対策をしてお参加ください。また、薄いスリッパはありますが、厚地のスリッパをお持ちいただくと良いのではないのでしょうか！

にのみや あつみ

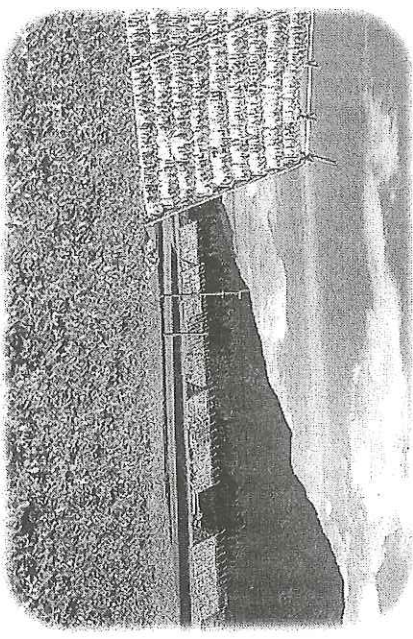
講師：二宮 厚美 先生 (神戸大学名誉教授)

主催：日本科学者会議宮崎支部、宮崎民主法律家協会

協賛：憲法と平和を守る宮崎県連絡会

◎どなたでも参加できます。なお、資料代として500円いただきます。

問い合わせ先：宮崎中央法律事務所 (Tel.: 0985-24-8820)



講師プロフィール：

愛知県出身1947年生、神戸大学名誉教授。ご専門は、経済学。特に、労働・生活、社会福祉問題では、わが国では第一線の研究者で、著書多数。また、母親大会はじめ各地の集会で講演し、核心に迫るすどい現状分析とその克服への問題提起では定評がある。

2008年5月3日の第64回憲法と平和を考えるつどいでも講演をいただき、参加者に大きな感銘と確信を与えていただきました。

◎ピースウォークのご案内：

つどい講演の終了後すぐに、「みやざき九条の会」主催によるピースウォークが行われますので、こちらもふるってご参加ください。コースは、会場を出たところから出発し、宮崎駅構内を抜けて、高千穂通り→山形屋交差点→若草通り→宮崎駅に戻り解散します。